

ほほえみ通信

vol.65
夏秋号

西宮協立デイケアセンター ほほえみ
西宮市津門呉羽町10-13
tel.0798-36-6780 fax.0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2ほほえみ
西宮市津門呉羽町9-10 1F
tel.0798-33-3501 fax.0798-33-3502

2024年8月26日発行



リハビリテーションマネジメント S 編

日々の変化を デイケアに伝えていきますか？

当事業所では、効果的なリハビリ支援を行うにあたり、リハビリテーションマネジメントを取り入れています。リハビリテーションマネジメントとは、調査(Survey) 計画(Plan) 実行(Do) 評価(Check) 改善(Action)の頭文字をとったSPDCAサイクルにのっとり、利用者さまにバランスのよいリハビリを提供するための取り組みです。今回は、調査(Survey)の一環として、「利用者さまからデイケアに伝えてほしいこと」をご紹介します。

1. 病院への受診状況

- 血液検査の結果
- 医師からの新たな指示
- 薬の変更 など

2. 生活の様子

「着替える時に転倒してしまった」
「買い物に行く機会が減ったな…」

3. 食事の様子

「食事中、むせることが増えた気がする…」
「食欲がない…」



日々の変化を伺うことで、前月号でご紹介した目標設定に加え、一人ひとりに適したリハビリ計画を立てやすくなります。デイケア利用中や送迎中などいつでもお話しいただいても構いません。些細なことでも、お気軽にスタッフまでお伝えください。

デイケアに伝えてほしい3つのこと



利用者さまからお伝えいただいた情報により、生活・心身の課題が明確になり、個々の状況に適したリハビリ計画を立てることができます。デイケアがリハビリ計画を立てるために、お伝えいただきたい利用者さまの情報についてより詳しくご紹介します。

1. 病院への受診状況をお伝えください

主治医から生活やリハビリをする上での注意点など、指示があったか確認します。血液検査結果は栄養状態との関連性が高く、栄養の指標になります。結果が基準値を下回っている場合、ほほえみでは管理栄養士による栄養改善サービスの提案をする場合があります。



2. 生活の様子をお伝えください

「買い物など外出する機会が減った」「着替えや入浴時に転倒してしまった」といった日常生活での変化は重要です。ほほえみでは、直近約1ヶ月の利用者さまの生活範囲と活動量を点数化し、点数の増減で活動的な生活を送れているか分析し、リハビリの効果を確認します。



3. 食事の様子をお伝えください

- 食事中的ムセが増えてきた
- 食事時間が長くなってきた
- 食事量が減ってきた（食欲低下）

変化をお伝えいただくことで……

- 内科的に何か問題がある？
- 噛む、飲み込む力が弱まってきた？
- 筋力低下による姿勢の崩れが原因？

食事状況から利用者さまの課題がみえてくる！



早期発見につなげるため、口の専門である言語聴覚士による口腔機能向上サービスの提案をする場合があります。

日々の変化をお伝えいただくことで、利用者さまの「〇〇できるようになりたい」という目標に向けた効果的なリハビリの計画を立てることができます。次回はリハビリマネジメントの計画(Plan)についてご紹介します。

